

## C02 レーザー治療（ショット）を受けられる方へ 説明・同意書

私は患者 \_\_\_\_\_ 殿に対して、下記手術の必要性、危険性、及び合併症などについて説明しました。

1. 手術名称：皮膚皮下腫瘍切除術
2. 手術内容：腫瘍をC02レーザーで焼灼します。
3. 術中術後の危険性：局所麻酔、手術、術後の経過を通じて以下の危険性があります。  
早期の併発症：感染、出血、アレルギー、血腫の形成を引き起こす可能性があります。  
上記により治癒が遅延したり、傷跡が目立ったり可能性があります。  
晩期の併発症：症状の残存、再発・肥厚性瘢痕が生じる可能性があります。  
  
上記何れかの理由により処置や再手術が必要となる可能性があります。  
また、再手術をしても修正できない場合もあります。
4. 術後経過：施術後1-3ヶ月間のテーピングをして頂きます。  
尚、傷痕が完全に消えるということはありません。
5. その他：この同意書の内容や医師の説明に分からないことや、気になることがありましたら、お聞き下さい。

年 月 日 説明医師 津田達也 印

私は、上記内容の説明を医師から受け、麻酔・手術・検査が行われることに同意します。  
なお、この手術・検査実施中に、緊急処置が必要となった場合には、その処置を受けることについても同意します。

年 月 日  
患者氏名 \_\_\_\_\_ 印  
親族または代理者氏名 \_\_\_\_\_ 印 （続柄 \_\_\_\_\_ ）

## CO2 レーザー治療（ショット）を受けられた方へ

### 治療終了直後

クリニックで貼られた絆創膏を剥がさず貼付しておいてください。

### 入浴時

絆創膏を剥がして、傷口も石鹸をつけて洗ってください。

### 入浴後

水気をふきとったあと、新しい絆創膏を貼付してください。

### 翌日以降

絆創膏の端から汁がでてきた場合は絆創膏を剥がし、ぬるま湯で洗ってから新しいハイドロコロイド系の絆創膏を貼って下さい。端まで汁が来ない場合でも1日に1回入浴時に貼り替えて下さい。

汁が出なくなればクリニックで配布した茶色テープを施術後3ヶ月の間貼付してください。

茶色テープは剥がれてくるまでは貼りっぱなしにしてください。あまり頻繁に交換すると剥がす際の刺激で色素沈着を起こすことがあります。

2週間経過してもまだ傷から汁が出続ける場合は担当医にご相談下さい。

1～2日は激しい運動は控えて下さい。10日間は球技等のスポーツは控えて下さい。

	当日夜	翌朝～1週間後	3ヶ月後まで
処置	クリニックで貼付されたハイドロコロイド系の絆創膏を使用します。 入浴前に剥がし、傷口を石鹸で洗ってお風呂上がりに新しく貼り直してください。 汁が多く入浴までに端から汁があふれてきたり、剥がれてきたりした場合はその時点で交換してください。 汁が出なくなれば茶色テープに切り替えてください。		2週間以上経過しても汁が出ている場合はご相談下さい。 茶色テープの貼付を継続して下さい。剥がれてくるまでは貼りっぱなしにしてください。あまり頻繁に交換すると剥がす際の刺激で色素沈着を起こすことがあります。
入浴時	絆創膏を剥がして、傷口も石鹸をつけて洗ってください。入浴後は新しい絆創膏を貼付してください。		を貼付したまま入浴してください。
入浴後	普段通りで大丈夫です。絆創膏やテープを剥がしたり剥がれたりした場合は新しく貼付し直してください。		
その他		1～2日は激しい運動は控えて下さい。	10日間、球技等は控えて下さい。